

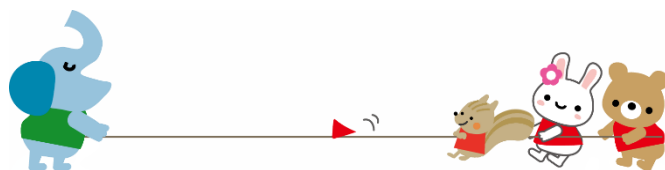
2025.10.30 配布

秋も深まり、朝晩は少し寒さを感じるようになりました。1年生の皆さんも中学校の生活リズムに慣れ、勉強や部活動、行事にと元気いっぱいに取り組んでいます。今月は体育祭や性教育の講演会など、さまざまな行事があり、一人ひとりの頑張りがたくさん見られた月でした。

体育祭では、エントリー決めや学級全員リレーのバトン練習などクラスで協力することができていました。本番では最後まで全力で走り抜ける姿がとても印象的でした。仲間を応援する声も大きく響き、クラスの団結を感じることができました。行事を通して、「努力することの楽しさ」や「チームでやり遂げることの達成感」を味わえたと思います。また、性教育の講演会では、「自分を大切にすること」「相手を思いやること」について考えるよい機会となりました。

来月にはいよいよ宇治への校外学習があります。歴史や文化を実際に感じる貴重な一日です。班行動での散策です。自由時間の楽しさに流されず、班での行動や時間の使い方を考えながら行動できるかがポイントです。中学生としての自覚を持って、学びと楽しさの両方を大切にしたいと思います。

先日の文化祭では、3年生が学年合唱で「サザンカ」を披露してくれました。その中の歌詞に、「いつだって物語の主人公は笑われる方だ 人を笑うほうじゃない」という一節があります。この言葉には、「一生懸命に取り組む姿こそが本当のかっこよさだ」という思いが込められています。結果や周りの反応よりも、まっすぐに努力することを大切にする学年でありたいですね。誰かを笑うよりも、頑張る人を応援できる、そんな温かい雰囲気をもみなでつくっていきましょう。



保護者の皆様

文化祭や体育祭では、多くの保護者の皆さまに足を運んでいただき、温かい拍手や声援をありがとうございました。生徒たちにとって、保護者の皆さまの前で頑張る姿を見せられたことは、大きな励みになりました。お子さまの成長と一緒に喜び、応援していただけることが、私たち教職員にとっても何よりの力となっています。

これから冬本番を迎えます。寒さに負けず、健康に気をつけながら、残りの2学期を充実したものにしていきたいと思います。日々のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。1年生が「一生懸命がかっこいい」と胸を張って言える学年になるよう、これからも教職員一同で見守り、支えてまいります。

[illegible]